INSPIRON™

セットアップ ガイド

INSPIRON™

セットアップ ガイド

モデル DCSLE および DCSLF

メモ、注意、警告

メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意： ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性あることを示し、問題を回避する方法を説明しています。

警告： 警告は、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

Dell™ n シリーズコンピュータをご購入いただいた場合、本書の Microsoft® Windows® OS についての説明は適用されません。

2009 年 2 月　　P/N F984N　　Rev. A00

目次

Inspiron™ デスクトップのセットアップ

本項では、Inspiron 535s/537s/545s/546s デスクトップの設定および周辺機器の接続について説明します。

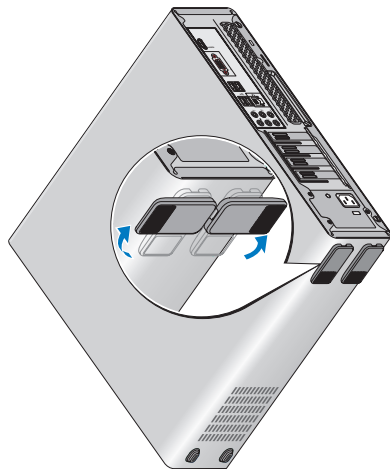
警告： 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。 安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

コンピュータをセットアップする前に

コンピュータを設置するときは、電源に近いこと、換気のよい場所であること、そして、コンピュータを置く場所が平らであることを確認してください。

コンピュータ周辺の空気の流れが悪くなると、コンピュータがオーバーヒートするおそれがあります。 オーバーヒートを防ぐには、コンピュータの背面に少なくとも 10.2 cm、コンピュータの側面に少なくとも 5.1 cm の空間を持たせることが必要です。キャビネットや引き出しなど、閉ざされた空間にコンピュータを設置して電源を入れることはしないでください。

後部のスタビライザを開く

縦置きにした状態で、本体の後部を慎重に持ち上げ、スタビライザを外側に回転させます。 このスタビライザを使用することで、本体がより安定します。

モニターを接続する

コンピュータには内蔵 VGA ビデオコネクタが搭載されています。 このコネクタを使用してモニターを接続することができます。

メモ：オプションのディスクリートグラフィックスカードをご購入いただいた場合は、コンピュータの DVI または HDMI コネクタを使用できます。

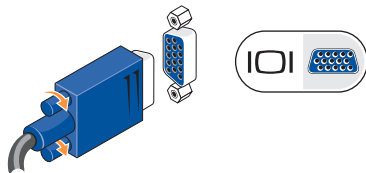
使用する接続タイプを選択する場合は、次の表を参照してモニターおよびコンピュータのコネクタをご確認ください。

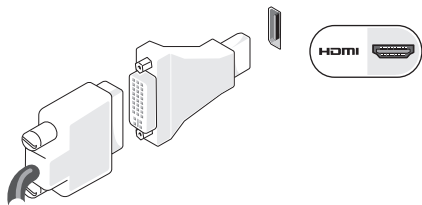
VGA		
HDMI [HDMI]	HDMI	
DVI		

VGA コネクタ、HDMI コネクタ、または DVI コネクタのいずれかを使用してモニターを接続します。

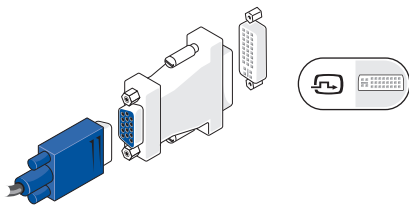
- HDMI コネクタは、テレビやスピーカー内蔵型モニターなどのビデオ信号とオーディオ信号の両方を伝達する高性能デジタルコネクタです。
- VGA コネクタは、モニターやプロジェクタなどのビデオ信号のみを伝達します。

VGA コネクタを使用して接続する

VGA ケーブル（両端に青のコネクタがあるケーブル）を使用してモニターを接続します。

HDMI コネクタを使用して接続する

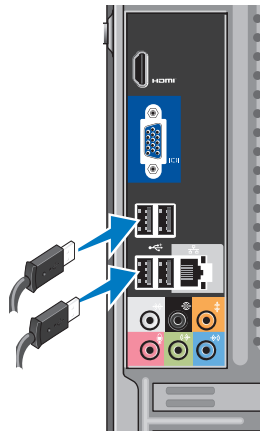
モニターに DVI コネクタがある場合は、HDMI-DVI アダプタ付きの DVA ケーブル（両端に白のコネクタがあるケーブル）を使用します。

メモ：HDMI-DVI アダプタは、デルウェブサイト www.dell.com/jp からご購入いただけます。

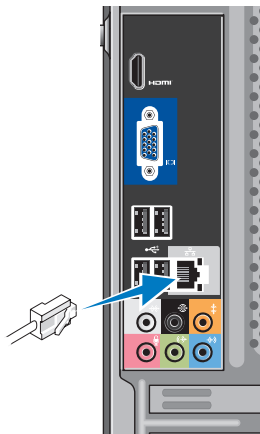
DVI コネクタを使用して接続する

モニターに VGA コネクタがある場合は、DVI-VGA アダプタ付きの VGA ケーブル（両端に青のコネクタがあるケーブル）を使用します。

メモ：DVI-VGA アダプタは、デルウェブサイト **www.dell.com/jp** からご購入いただけます。

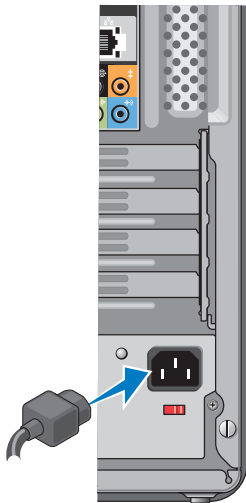
キーボードとマウスを接続する

コンピュータの背面パネルにある USB コネクタを使用して USB キーボードと USB マウスを接続します。

メモ：コネクタの正確な位置は、図と異なることがあります。

ネットワークケーブルを接続する（オプション）

メモ：コネクタの正確な位置は、図と異なることがあります。

ネットワーク接続は、コンピュータのセットアップを完了するために必須の作業ではありませんが、ケーブル接続（家庭用のケーブルモデムやイーサネットジャックなど）を使用している既存のネットワーク接続またはインターネット接続がある場合は、すぐに接続できます。 イーサネットケーブル（RJ45 コネクタ）のみを使用します。ネットワークコネクタにモデムケーブル（RJ11 コネクタ）を接続しないでください。

コンピュータをネットワークやブロードバンドデバイスに接続するには、ネットワークケーブルの一方の端をネットワークポートやブロードバンドデバイスに接続します。 ネットワークケーブルのもう一方の端を、コンピュータ背面にあるネットワークアダプタコネクタに接続します。 カチッという感触があれば、ネットワークケーブルはしっかりと接続されています。

電源ケーブルをモニターとコンピュータに接続する

コンピュータとモニターの電源ボタンを押す

Windows Vista® のセットアップ

Windows Vista をはじめて使用するときは、画面の説明に従ってください。 これらの手順は必須で、完了するまで最大で 15 分かかることがあります。 画面には、使用許諾契約書の同意、プリファレンスの設定、インターネット接続のセットアップなど、いくつかの手順が示されます。

注意： オペレーティングシステムのセットアッププロセスは中断しないでください。 中断するとコンピュータが使用できなくなることがあります。

インターネットに接続する（オプション）

メモ：ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。

インターネットに接続するには、外付けモデムまたはネットワーク接続、および ISP（インターネットサービスプロバイダ）が必要です。 ISP は、以下のうち 1 つまたは複数のインターネット接続オプションを提供します。

- 既存の電話回線または携帯電話サービスを経由して高速のインターネットアクセスを提供する DSL 接続。 DSL 接続では、インターネットにアクセスしながら同時に同じ回線で電話を使用することができます。
- 既存のケーブルテレビ回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供するケーブルモデム接続。
- 衛星テレビシステムを通じて高速のインターネットアクセスを提供する衛星モデム接続。

- 電話回線を経由してインターネットにアクセスできるダイヤルアップ接続。 ダイヤルアップ接続は、DSL やケーブル（衛星）モデム接続に比べて速度がかなり遅くなります。 コンピュータに内蔵モデムは搭載されていません。 このコンピュータでダイヤルアップサービスを利用する場合は、オプションの USB モデムが必要です。
- WiFi 802.11 テクノロジを使用してインターネットアクセスを提供するワイヤレス LAN（WLAN）接続。 ワイヤレス LAN をサポートするには、オプションの内蔵コンポーネントが必要です。このコンポーネントは、購入時に指定されなかった場合はコンピュータにインストールされていません。

メモ：外付け USB モデムまたは WLAN アダプタをコンピュータの購入時に注文されなかった場合は、デルウェブサイト **www.dell.com/jp** からご購入いただけます。

有線インターネット接続のセットアップ

ダイヤルアップ接続を使用する場合は、電話線を外付け USB モデム（オプション）と壁の電話ジャックに接続してから、インターネット接続をセットアップします。 DSL またはケーブル（衛星）モデム接続を使用している場合、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。

ワイヤレス接続のセットアップ

ワイヤレスインターネット接続を使用するには、予めワイヤレスルータに接続しておく必要があります。 ワイヤレスルータへの接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **接続先** とクリックします。
3. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

インターネット接続のセットアップ

デスクトップ上にある既存の ISP のショートカットを使用してインターネット接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. Microsoft® Windows® デスクトップにある ISP のアイコンをダブルクリックします。
3. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに ISP のアイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続をセットアップする場合は、下記の項の手順を実行します。

メモ：過去にインターネットに正常に接続できていたのに接続できない場合は、ISP のサービスが停止している可能性があります。 サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

メモ：ご契約の ISP 情報をご用意ください。 ISP に登録していない場合は、**インターネット接続** ウィザードを利用すると簡単に登録できます。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **コントロールパネル** とクリックします
3. **ネットワークとインターネット** の下にある **インターネットへの接続** をクリックします。

   インターネットへの接続 ウィンドウが表示されます。
4. 以下のように、希望する接続方法に応じて、**ブロードバンド（PPPoE）** または **ダイヤルアップ** のどちらかをクリックします。

– DSL、衛星モデム、ケーブルテレビのモデム、または Bluetooth® ワイヤレステクノロジ接続を使用する場合は、**ブロードバンド** を選択します。

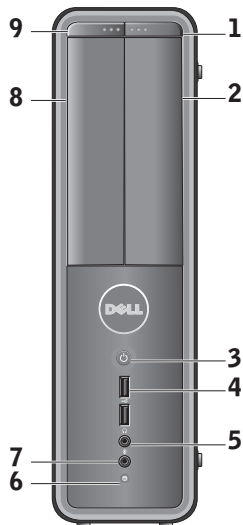
– オプションの USB ダイヤルアップモデムまたは ISDN を使用する場合は、**ダイヤルアップ** を選択します。

メモ：どの接続タイプを選択すべきか分からない場合は、**選択についての説明を表示します** をクリックするか、ご契約の ISP にお問い合わせください。

5. 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

Inspiron™ デスクトップの使用

コンピュータには、情報を確認したり、一般的な作業を実行したりできるインジケータとボタンが用意されています。 コンピュータのコネクタを使用して、他のデバイスを接続することができます。

正面図

1 **FlexBay ドライブ取り出しボタン** — FlexBay ドライブパネルを開くには、ここを押します。

2 **FlexBay ドライブパネル** — メディアカードリーダーまたは追加のハードディスクドライブをサポートしています。

3 **電源ボタン** — コンピュータの電源をオンまたはオフにするには、ここを押します。 このボタンの中央にあるライトは、電源の状態を示します。

- 白色のライトの点灯 — コンピュータの電源がオン状態です。
- 黄色のライトの点滅 — システム基板に問題がある可能性があります。
- 黄色のライトの点灯 — コンピュータはスリープ状態です。
- 電源ライトの消灯 — コンピュータの電源が切れているか、電力が供給されていません。

4 **USB 2.0コネクタ（2）** — メモリキー、デジタルカメラ、MP3 プレーヤーなどの USB デバイスを接続します。

5 **ヘッドフォンコネクタ** — ヘッドフォンを接続します。

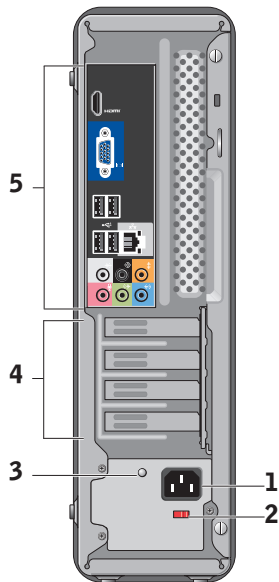
メモ：パワードスピーカーまたはサウンドシステムを接続する場合は、コンピュータの背面にあるオーディオ出力コネクタを使用します。

6 **ハードディスクドライブ動作ライト** — コンピュータがハードディスクドライブとの間でデータを読み書きしているときに点灯します。

7 **マイクコネクタ** — 音声用のマイクまたはオーディオ入力用のオーディオケーブルを接続します。

8 **オプティカルドライブパネル** — このパネルはオプティカルドライブを保護します。 オプティカルドライブは、CD/DVD/Blu-ray Disc™ の再生に使用します。

9 **オプティカルドライブパネル取り出しボタン** — オプティカルドライブを開閉するには、ここを押します。

背面図

1 電源コネクタ — 電源ケーブルの接続に使用します。 外観は変わる場合があります。

2 電圧セレクタスイッチ — 定格電圧の選択に使用します。

3 電源装置診断ライト — PSU の電源が使用可能かどうかを示します。

- 緑色のライト — PSU の電力を使用できます。
- 消灯 — PSU の電力を使用できないか、PSU が機能していません。

メモ：電源装置診断ライトは、モデルによっては利用できない場合があります。

4 拡張カードスロット — 取り付けられた PCI または PCI Express カード用のアクセスコネクタです。

5 背面パネルコネクタ — USB、オーディオ、およびその他のデバイスのプラグを対応するコネクタに差し込みます。

背面パネルコネクタ

メモ： ご使用のコンピュータによっては、一部の背面パネルコネクタが利用できない場合があります。 詳細については、52 ページの「仕様」を参照してください。

VGA ビデオコネクタ — モニターを接続します。
ビデオカードが搭載されたコンピュータの場合は、カードのコネクタを使用します。

HDMI ビデオコネクタ — モニターを接続します。
ビデオカードが搭載されたコンピュータの場合は、カードのコネクタを使用します。

USB 2.0 コネクタ（4） — マウス、キーボード、プリンタ、外付けドライブ、MP3 プレーヤーなど、USB デバイスを接続します。

ネットワークコネクタおよびライト — コンピュータをネットワークまたはブロードバンドデバイスに接続します。

ネットワークアクティビティライトは、コンピュータがデータを送信または受信しているときに点滅します。 ネットワークトラフィックが多い場合、このライトが「点灯」の状態に見えることがあります。

サイド L/R サラウンドコネクタ（銀色） — サラウンドサウンドスピーカを接続します。

リア L/R サラウンドコネクタ（黒） — マルチチャネル対応サウンドスピーカを接続します。

センター/サブウーハーコネクタ（橙色） — サブウーハーを接続します。

マイクコネクタ（ピンク）— マイクを接続し、音声またはオーディオ入力をサウンドプログラムまたはテレフォニープログラムに入力します。

ライン出力コネクタ（緑）— ヘッドフォンやアンプ内蔵型スピーカーを接続します。

ライン入力コネクタ（青）— カセットプレーヤーや CD プレーヤーなどデバイスを接続します。

ソフトウェアの機能

メモ：本項で説明する機能の詳細については、お使いのコンピュータのハードディスクドライブまたはデルサポートサイト support.jp.dell.com からアクセスできる『Dell テクノロジガイド』を参照してください。

生産性と通信

お使いのコンピュータで、プレゼンテーション、小冊子、グリーティングカード、フィルタ、表計算を作成することができます。 またデジタル写真や画像の編集や表示も可能です。 お使いのコンピュータにインストールされているソフトウェアについては、注文書で確認してください。

インターネットに接続した後は、ウェブサイトへのアクセス、電子メールアカウントのセットアップ、ファイルのアップロードとダウンロードなどができます。

エンターテイメントとマルチメディア

お使いのコンピュータで、ビデオの再生、ゲーム、オリジナル CD の作成、音楽の再生やラジオ局の利用などができます。 オプティカルディスクドライブは、CD、Blu-ray

Discs（購入時にオプションが選択されている場合）、DVD などの複数のディスクメディア形式をサポートしている可能性があります。

デジタルカメラや携帯電話などのポータブルデバイスから、写真やビデオファイルのダウンロードやコピーができます。 オプションのソフトウェアアプリケーションを使用して、音楽ファイルやビデオファイルを整理、作成し、それをディスクに記録したり、MP3 プレーヤーやハンドヘルドエンターテイメントデバイスなどのポータブル製品に保存したり、テレビ、プロジェクタ、ホームシアター機器を接続して直接再生、表示したりすることができます。

デスクトップのカスタマイズ

デザインとサウンドのカスタマイズ ウィンドウにアクセスすると、デスクトップをカスタマイズして、外観、解像度、壁紙、スクリーンセーバーなどを変更できます。

画面のプロパティ ウィンドウにアクセスするには、次の手順を実行します。

1. デスクトップの何もない領域で右クリックします。
2. **カスタマイズ** をクリックすると、**デザインとサウンドのカスタマイズ** ウィンドウが表示されます。

電源設定のカスタマイズ

オペレーティングシステムの電源オプションを使用して、お使いのコンピュータの電源管理を設定できます。 Microsoft® Windows Vista® には、次の 3 つのオプションがあります。

- **バランス** — この電源オプションでは、ユーザーの必要に応じてフルパフォーマンスを提供し、非アクティブな状態の間は電源を節約します。
- **省電力** — この電源オプションでは、システムのパフォーマンスを低下させてコンピュータの寿命を最大化するとともに、コンピュータの寿命内に消費する電力を削減することにより、コンピュータの消費電力を節約します。
- **高パフォーマンス** — この電源オプションでは、操作に合わせてプロセッサの速度を調整し、システムパフォーマンスを最大限に発揮することにより、コンピュータに最高レベルのシステムパフォーマンスを提供します。

データのバックアップ

コンピュータのファイルやフォルダは、定期的にバックアップすることをお勧めします。 ファイルをバックアップするには、次の手順を実行します。

1. **スタート** → **コントロールパネル** → **システムとメンテナンス** → **ウェルカムセンター** → **ファイルと設定の転送** の順にクリックします。
2. **ファイルのバックアップ** または**コンピュータのバックアップ** をクリックします。
3. **ユーザーアカウントコントロール** ウィンドウで**続行** をクリックし、**ファイルのバックアップ** ウィザードの手順に従います。

問題の解決

このセクションでは、コンピュータのトラブルシューティングについて説明します。次のガイドラインを使用しても問題が解決しない場合は、30 ページの「サポートツールの使用」または 48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

警告： トレーニングを受けたサービス技術者以外は、コンピュータカバーを外さないでください。 詳細なサービス手順については、デルサポートサイト support.jp.dell.com の『サービスマニュアル』を参照してください。

警告： コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの、安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。 安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

ットワークの問題

ワイヤレス接続

ネットワーク接続が失われた場合 — ワイヤレスルーターがオフラインになっているか、コンピュータ上でワイヤレスが無効になっています。

- ワイヤレスルーターの電源がオンであり、データソース（ケーブルモデムまたはネットワークハブ）に接続されていることを確認します。
- ワイヤレスルーターへの接続を再度確立します。

a. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

b. **スタート** → **接続先** とクリックします。

c. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

有線接続

ネットワーク接続が失われた場合 — ケーブルが緩んでいるか、損傷しています。

- ケーブルがしっかりと差し込まれ、損傷を受けていないことを確認します。

内蔵ネットワークコネクタのリンク保全ライトとネットワークアクティビティライトで、接続が機能しているかどうかを確認し、ステータスに関する情報を取得することができます。

リンク保全ライト

- 緑色のライト — 10/100 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。
- オフ（消灯） — コンピュータがネットワークへの物理的な接続を検出していません。

ネットワークアクティビティライト

- 黄色のライトの点滅 — ネットワーク上でアクティビティが実行されていることを示します。
- オフ（消灯） — ネットワーク上にアクティビティがないことを示します。

メモ：ネットワークコネクタのリンク保全ライトは、有線ネットワーク接続についてのみ使用できます。 リンク保全ライトは、ワイヤレス接続のステータスは示しません。

電源の問題

電源ライトが消灯している場合 — コンピュータの電源が切れているか、電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータの電源コネクタとコンセントの両方にしっかりと装着しなおします。
- コンピュータが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され電源タップがオンになっていることを確認します。 また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルなどをお使いの場合は、それらを取り外してコンピュータに正しく電源が入るか確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。
- 本体の背面にある電源装置診断ライトが点灯しているか確認します。 ライトが消灯している場合は、電源装置または電源ケーブルに問題がある可能性があります。

電源ライトが白色で点灯していて、コンピュータの反応が停止した場合 — モニターが接続されていない、またはモニターの電源が入っていない可能性があります。 モニターが正しく接続されているか確認してから、いったん電源を切り、再び投入します。

電源ライトが黄色で点灯している場合 — コンピュータはスリープ状態です。 キーボードのキーを押したり、タッチパッドか接続したマウスを使用してポインタを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。

電源ライトが黄色で点滅している場合 — コンピュータに電力は供給されていますが、デバイスが誤動作しているか、正しく取り付けられていない可能性があります。 メモリモジュールをいったん取り外し、再度取り付ける必要があることがあります（メモリモジュールの取り外しと交換については、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

電気的な干渉によってコンピュータが受信できない場合 — 迷惑信号が他の信号を中断またはブロックして妨害しています。 電気的な干渉の原因には、次のものがあります。

- 電源ケーブル、キーボードケーブル、およびマウスの延長ケーブル。
- 1 つの電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

メモリの問題

メモリが不足しているというメッセージが表示された場合 —

- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。 必要に応じて、増設メモリを取り付けます（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- メモリモジュールを取り付けなおして（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、お使いのコンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。

メモリにその他の問題がある場合 —

- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- メモリモジュールがお使いのコンピュータと互換性があることを確認します。 コンピュータは、DDR2 メモリをサポートしています。 お使いのコンピュータがサポートしているメモリの種類については、52 ページの「仕様」を参照してください。
- Dell Diagnostics を実行します（35 ページの「Dell Diagnostics」を参照）。
- メモリモジュールを取り付けなおして（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）、お使いのコンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。

フリーズおよびソフトウェアの問題

コンピュータが起動しない場合 — 電源ケーブルがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されているか確認します。

プログラムの応答が停止した場合 — プログラムを終了します。

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. **アプリケーション** をクリックします。
3. 応答しなくなったプログラムをクリックします。
4. **タスクの終了** をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする場合 — ソフトウェアのマニュアルを参照します。 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

メモ：通常、ソフトウェアのインストール手順は、そのマニュアルまたは CD に収録されています。

コンピュータが応答しなくなった場合、または画面が青色（ブルースクリーン）になった場合 —

△ **注意： OS のシャットダウンが実行できない場合、データが失われるおそれがあります。**

キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータから応答がない場合、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8～10 秒以上押します。 その後、コンピュータを再起動します。

プログラムが以前の Microsoft® Windows® オペレーティングシステム向けに設計されている場合 —

プログラム互換性ウィザードを実行します。 Windows Vista® オペレーティングシステムとは異なるオペレーティングシステムに近い環境で、プログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

1. **スタート** → **コントロールパネル** → **プログラム** → **古いプログラムをこのバージョンの Windows で使用** の順にクリックします。
2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**次へ** をクリックします。
3. 画面の指示に従います。

その他のソフトウェアの問題が発生する場合 —

- お使いのファイルのバックアップをすぐに作成します。
- ウイルススキャンプログラムを使って、ハードディスクドライブまたは CD を調べます
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、**スタート** メニューからコンピュータをシャットダウンします
- トラブルシューティング情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認す

るかソフトウェアの製造元に問い合わせます。

- –プログラムがお使いのコンピュータにインストールされている OS と互換性があるか確認します。
- –お使いのコンピュータがソフトウェアを実行するのに必要な最小ハードウェア要件を満たしていることを確認します。 詳細に関しては、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- –プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- –デバイスドライバがプログラムと競合していないか確認します。
- –必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

サポートツールの使用

デルサポートセンター[でるさぽーとせんた]

デルサポートセンターは、必要なサービス、サポートおよびシステム特有の情報を見つけるのに役立ちます。 デルサポートセンターおよび利用できるサポートツールの詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の **サービス** タブをクリックしてください。

タスクバーの アイコンをクリックしてアプリケーションを実行します。 デルサポートセンターホームページには次の項目にアクセスするリンクがあります。

- セルフヘルプ（トラブルシューティング、セキュリティ、システムパフォーマンス、ネットワーク / インターネット、バックアップ / リカバリ、および Windows Vista®）
- 警告（テクニカルサポートによるお使いのコンピュータに関する警告）
- デルによるサポート（DellConnect™ による技術サポート、カスタマーサービス、トレーニングとチュートリアル、Dell on Call™ によるハウツーヘルプ、および PCCheckUp によるオンラインスキャン）
- お使いのシステムについて（システムマニュアル、保証情報、システム情報、アップグレードとアクセサリ）

デルサポートセンターホームページの上部には、お使いのコンピュータのモデル番号が、サービスタグ、エクスプレスサービスコードと共に表示されます。

デルサポートセンターの詳細については、ハードディスクドライブまたはデルサポートサイト **support.jp.dell.com** にある『Dell テクノロジガイド』を参照してください。

⚠ **警告： 感電、ファンブレードによる怪我、その他の予期しない怪我を防ぐために、カバーを開く前に必ず、コンピュータの電源プラグをコンセントから抜いてください。**

ビープコード

起動時にコンピュータからビープコードが繰り返し発生することがあります。これは、エラーメッセージを表示できない場合のトラブルシューティングに役立ちます。

メモ：部品を交換する場合は、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

ビープ音が 1 回の場合 — BIOS ROM チェックサム障害です。マザーボードに障害が発生している可能性があります。

デルにお問い合わせください（48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ビープ音が 2 回の場合 — RAM が検出されません。

- メモリモジュールを取り外してから、取り付けなおしてコンピュータを再起動します。 コンピュータが正常に起動する場合は、障害のあるモジュールが見つかるまで各モジュールを取り付けなおすか、エラーのないモジュールを含め、すべてのモジュールを取り付けなおします。
- 同じ種類のメモリモジュールがある場合は、そのメモリモジュールをコンピュータに取り付けます。
- 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ビープ音が 3 回の場合 — マザーボード障害の可能性があります。

デルにお問い合わせください（48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ビープ音が 4 回の場合 — RAM 読み取り / 書き込み障害です。

- 特別なメモリモジュール / メモリコネクタ設置要件がないことを確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。
- 取り付けるメモリモジュールにコンピュータとの互換性があることを確認します。
- 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ビープ音が 5 回の場合 — リアルタイムクロック障害です。

バッテリーを交換します。

ビープ音が 6 回の場合 — ビデオ BIOS テスト障害です。

デルにお問い合わせください（48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ビープ音が 7 回の場合（Inspiron 535s および 545s のみ） — CPU 障害です。

デルにお問い合わせください（48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

システムメッセージ

コンピュータに問題やエラーがある場合、その原因と解決方法の特定に役立つシステムメッセージが表示されることがあります。

メモ：受け取ったメッセージが以下の例にない場合は、メッセージが表示されたときに実行されていたオペレーティングシステムまたは、プログラムのマニュアルを参照してください。 または、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』、または 48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

Alert! Previous attempts at booting this system have failed at checkpoint [nnnn]. For help in resolving this problem, please note this checkpoint and contact Dell Technical Support — 同じエラーによって、コンピュータは 3 回連続して起動ルーチンを終了できませんでした（サポートが必要な場合は 48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

CMOS checksum error — マザーボードに障害が発生しているか、または RTC バッテリーの残量が低下している可能性があります。 コイン型バッテリーの交換が必要です。 デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。または、サポートが必要な場合は 48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

CPU fan failure — CPU ファンに障害が発生しています。 CPU ファンの交換が必要です。 デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

Hard-disk drive failure — ハードディスクドライブ（HDD）POST 実行中にハードディスクドライブ障害が発生した可能性があります（サポートが必要な場合は、48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

Hard-disk drive read failure — ハードディスクドライブ起動テスト中にハードディスクドライブ障害が発生した可能性があります（サポートが必要な場合は、48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

Keyboard failure — キーボードを交換するか、ケーブル接続に緩みがないか確認します。

No boot device available — ハードディスクドライブ上に起動可能なパーティションが存在しない、ハードディスクドライブケーブルがしっかりと接続されていない、または起動可能なデバイスが存在しません。

- ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルがドライブに適切に取り付けられていて、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいかを確認します（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照）。

No timer tick interrupt — システム基板上のチップが誤動作しているか、マザーボード

に障害がある可能性があります（デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照するか、またはサポートが必要な場合は、48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

USB over current error — USB デバイスを取り外します。 お使いの USB デバイスが正しく機能するための電力が不足しています。 外部電源を USB デバイスに接続するか、デバイスに USB ケーブルが 2 本ある場合は、両方を接続してください。

注意 - ハードディスクドライブの自己監視システムには、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。 Dell recommends that you back up your data regularly. A parameter out of range may or may not indicate a potential hard drive problem — S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブ障害の可能性があります。 この機能は BIOS 設定で有効または無効にできます（サポートが必要な場合は、48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください）。

ハードウェアに関するトラブルシューティング[はどうぇあにかんするとらぶるしゅてぃんぐ]

デバイスが OS のセットアップ中に検知されない、または、検知されても設定が正しくない場合は、「ハードウェアに関するトラブルシューティング」を利用して OS とハードウェアの不適合の問題を解決できます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

1. **スタート** → **ヘルプとサポート** とクリックします。
2. 検索フィールドに ハードウェアに関するトラブルシューティング と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3. 検索結果のうち、問題を最もよく表しているオプションを選択し、残りのトラブルシューティング手順に従います。

Dell Diagnostics

コンピュータに問題が発生した場合、デルテクニカルサポートに問い合わせる前に、27 ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」のチェック事項を実行し、Dell Diagnostics を実行してください。

作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。

メモ： Dell Diagnostics は Dell コンピュータでのみ動作します。

メモ：Drivers and Utilities CD はオプションなので、出荷時に全てのコンピュータに付属しているわけではありません。

『サービスマニュアル』の「セットアップユーティリティ」を参照して、コンピュータの設定情報を閲覧し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。

Dell Diagnostics を、ハードディスクドライブまたは Drivers and Utilities CD から起動します。

Dell Diagnostics をハードディスクドライブから起動する場合

Dell Diagnostics は、ハードディスクドライブの診断ユーティリティ用隠しパーティションに格納されています。

メモ：コンピュータの画面に画像が表示されない場合は、48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

1. コンピュータが、正常に機能していることが確認済みのコンセントに接続されていることを確かめます。
2. コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
3. DELL™ ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。 起動メニューから **Diagnostics** を選択し、<Enter> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ：診断ユーティリィティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合は、『Drivers and Utilities』 CD から Dell Diagnostics を実行します。

4. 任意のキーを押すと、ハードドライブ上の診断ユーティリィティパーティションから Dell Diagnostics が起動します。

Drivers and Utilities CD からの Dell Diagnostics の起動

1. Drivers and Utilities CD を挿入します。
2. コンピュータをシャットダウンして再起動します。
   DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ：次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。 次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

3. 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して <Enter> を押します。
4. 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM（CD-ROM から起動）** オプションを選択し、<Enter> を押します。
5. 1 を入力して、CD のメニューを開始し、<Enter> を押して続行します。
6. 番号の付いたリストから **Run the 32 Bit Dell Diagnostics（32 ビット Dell Diagnostics プログラムを実行）** を選択します。 複数のバージョンがリストにある場合は、お使いのコンピュータに対応したバージョンを選択します。
7. Dell Diagnostics の **Main Menu（メインメニュー）** が表示されたら、実行するテストの種類を選択します。

システム回復オプション

次の方法で、お使いの OS を復元することができます。

- システムの復元は、データファイルに影響を与えることなく、コンピュータを以前の動作状態に戻します。 データファイルを保護しながら、オペレーティングシステムを復元する最初の解決策として、システムの復元を使用してください。
- Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、お使いのハードディスクドライブをコンピュータご購入時の動作状態に戻します。 この手順はハードディスクドライブ内の全データを永久に削除し、またコンピュータを受け取った後にインストールしたプログラムもすべて削除します。 Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。
- コンピュータにオペレーティングシステム CD が付属している場合は、この CD を使用してオペレーティングシステムを復元できます。 ただし、オペレーティングシステム CD を使用した場合も、ハードディスクドライブ上のデータはすべて削除されます。 このディスクは、システムの復元を実行してもオペレーティングシステムの問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。

システムの復元

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合は、Windows OS のシステムの復元を使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。 システムの復元を使用してコンピュータに施した変更は、すべて完全に元の状態に戻すことが可能です。

注意： データファイルの定期的なバックアップを行ってください。 システムの復元は、データファイルを監視したり、データファイルを復元したりしません。

メモ：このマニュアルの手順は、Windows のデフォルト表示用ですので、お使いの Dell™ コンピュータを Windows クラシック表示に設定していると、動作しない場合があります。

システムの復元の開始

1. **スタート** をクリックします。
2. **検索の開始** ボックスに システムの復元 と入力し、<Enter> を押します。

メモ：ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**続行** をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせて目的の操作を続行します。

3. **次へ** をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決しなかった場合は、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。

最後のシステムの復元の取り消し

メモ：最後のシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。 システムの復元が完了するまでは、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除しないでください。

1. **スタート** をクリックします。
2. **検索の開始** ボックスに システムの復元 と入力し、<Enter> を押します。
3. **以前の復元を取り消す** を選択して、**次へ** をクリックします。

Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）

注意： Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用すると、ハードドライブ上のデータが完全に削除され、コンピュータ購入後にインストールしたアプリケーションがすべて削除されます。 Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用する前にデータをバックアップしてください。 Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。

注意： Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、ハードディスクドライブがオペレーティングシステム CD を使用してフォーマットまたはパーティション分割されている場合は利用できません。

メモ：Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、一部の地域、一部のコンピュータでは利用できません。

Dell Factory Image Resotre（デル出荷時のイメージの復元）は、お使いのオペレーティングシステムを復元するための最終手段としてのみ使用してください。 これらのオプションを実行すると、お使いのハードドライブはコンピュータを購入された時の状態に戻ります。 コンピュータを受け取られてから追加されたデータファイルを含むどのようなプログラムやファイルも永久にハードドライブから削除されます。 データファイルには、コンピュータ上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。 Factory Image Restore（出荷時イメージの復元）を使用する前にすべてのデータをバックアップしてください。

Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）[Dell Factory Image Restoreでるしゅっかじのいめじのふくげん]

1. コンピュータの電源を入れます。 Dell ロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Vista の詳細ブートオプション** ウィンドウにアクセスします。
2. **お使いのコンピュータの修復** を選択します。
3. **システム回復オプション** ウィンドウが表示されます。
4. キーボードレイアウトを選択して、**次へ** をクリックします。

5. 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。 コマンドプロンプトにアクセスするために、**ユーザー名** フィールドに `administrator` と入力し、**OK** をクリックします。
6. **Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）** をクリックします。 **Dell Factory Image Restore** の初期画面が表示されます。

メモ：使用する構成によっては、**Dell Factory Tools（デルファクトリーツール）**、**Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）** の順序で選択しなければならない場合もあります。

7. Next**（次へ）** をクリックします。 **Confirm Data Deletion（データ削除の確認）** 画面が表示されます。

注意： Factory Image Restore（出荷時のイメージの復元）を続行しない場合は、Cancel（キャンセル） をクリックします。

8. ハードディスクドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスをクリックして、**Next（次へ）** をクリックします。

   復元処理が開始されます。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。 OS および工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。
9. **Finish（終了）** をクリックして、システムを再起動します。

OS の再インストール

作業を開始する前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Microsoft®Windows® OS の再インストールを検討している場合は、最初に Windows のデバイスドライバのロールバックを試してください。 デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合、システムの復元を使ってオペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の状態に戻します。 38 ページの「Microsoft Windows システムの復元の使い方」を参照してください。

注意： この手順を実行する前に、お使いのプライマリハードドライブのすべてのデータファイルをバックアップします。 標準的なハードドライブ構成において、プライマリハードドライブはコンピュータによって 1 番目のドライブとして認識されます。

Windows を再インストールするには、以下のアイテムが必要です。

- デルのオペレーティングシステム CD
- デルの Drivers and Utilities CD

メモ：デルの Drivers and Utilities CD には、コンピュータの製造工程でプリインストールされたドライバが収録されています。 デルの Drivers and Utilities CD を使用して、必要なドライバをロードします。 お使いのコンピュータを購入した地域、またはディスクの注文の有無によっては、デルの Drivers and Utilities CD およびオペレーティングシステム CD がコンピュータに付属していない場合があります。

Windows Vista® の再インストール

再インストール処理を完了するには、1 ～ 2 時間かかることがあります。 オペレーティングシステムを再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. オペレーティングシステム CD を挿入します。
3. **Windows のインストール** というメッセージが表示されたら、**終了** をクリックします。
4. コンピュータを起動します。
5. DELL ロゴが表示されたら、すぐに F12 を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機し、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

メモ：次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。 次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

6. 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW Drive** をハイライト表示して <Enter> を押します。
7. 任意のキーを押して **CD-ROM から起動**します。画面の指示に従ってインストールを完了します。

困ったときは

コンピュータに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を行います。

1. コンピュータで発生している問題に関する情報および手順については、23 ページの「問題の解決」を参照してください。
2. Dell Diagnostics の実行手順については、35 ページの「Dell Diagnostics」を参照してください。
3. 47 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」に記入してください。
4. インストールとトラブルシューティングの手順については、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** をご覧ください。デルサポートオンラインのより詳細なリストについては、44 ページの「オンラインサービス」を参照してください。
5. これまでの手順で問題が解決しない場合は、48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

メモ：デルサポートへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。サポート担当者がコンピュータでの操作をお願いすることがあります。

メモ：デルのエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。 エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード**アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

メモ：これらのサービスはアメリカ合衆国以外の地域では利用できない場合があります。サービスが利用可能かどうかに関しては、最寄りのデル担当者へお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

デル製品に関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。 サポートスタッフはその情報を元に、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになるときは、47 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** をご覧ください。

DellConnect™

DellConnect は簡単なオンラインアクセスツールで、このツールの使用により、デルのサービスおよびサポートは、お客様の監視の下でブロードバンド接続を通じてコンピュータにアクセスし、問題の診断と修復を行うことができるようになります。 詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックしてください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

- **www.dell.com**
- **www.dell.com/ap**（アジア / 太平洋諸国）
- **www.dell.com/jp**（日本）
- **www.euro.dell.com**（ヨーロッパ）
- **www.dell.com/la**（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）
- **www.dell.ca**（カナダ）

デルサポートへのアクセスには、次のウェブサイトおよび電子メールアドレスをご利用ください。

デルサポートサイト

- **support.dell.com**
- **support.jp.dell.com**（日本）
- **support.euro.dell.com**（ヨーロッパ）

出るサポートの電子メールアドレス

- **mobile_support@us.dell.com**
- **support@us.dell.com**
- **la-techsupport@dell.com**（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）
- **apsupport@dell.com**（アジア / 太平洋諸国）

デルのマーケティングおよびセールスの電子メールアドレス

- **apmarketing@dell.com**（アジア / 太平洋諸国）
- **sales_canada@dell.com**（カナダ）

匿名ファイル転送プロトコル（匿名 FTP）

- **ftp.dell.com**

  ユーザー `anonymous` としてログインし、パスワードには電子メールアドレスを入力してください。

24 時間納期案内電話サービス

注文した Dell 製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。 音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。 お住まいの地域の電話番号については、48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

欠品、誤った部品、間違った請求書などの注文に関する問題があれば、デルカスタマーケアにご連絡ください。 お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。 お住まいの地域の電話番号については、48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルが提供しているその他の製品に関する情報が必要な場合や、ご注文になりたい場合は、デルウェブサイト **www.dell.com/jp/** をご覧ください。 お住まいの地域での電話番号、または販売担当者の電話番号については、48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品について

修理と返品のいずれの場合も、返送するものをすべて用意してください。

1. はじめにデルの営業担当者にご連絡ください。デルから製品返送用の RMA ナンバー（返却番号）をお知らせいたしますので梱包する箱の外側にはっきりとよく分かるように書き込んでください。
2. お住まいの地域の電話番号については、48 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
3. 納品書のコピーと返品理由を記入した書面を同梱してください。
4. 実行したテストと Dell Diagnostics（34 ページの「 Dell Diagnostics」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した Diagnostics（診断）チェックリスト（47 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」を参照）のコピーを同梱してください。
5. クレジットで返品する場合には、返品される品目とともにすべてのアクセサリ（電源ケーブル、ソフトウェア、マニュアルなど）を含みます。
6. 返却品一式を出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

メモ：送料はお客様のご負担となります。 また、お客様には返品する製品を保証する責任があり、デルへの搬送中に紛失する恐れも想定されます。 代金引換払い（Collect On Delivery = C.O.D.）は受け付けられません。

メモ：上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

お問い合わせになる前に

メモ：お電話の際は、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。 また、サービスタグが必要な場合もあります。

必ず次の Diagnostics（診断）チェックリストに記入してください。 デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。 キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。 システムのマニュアルがあることを確認してください。

Diagnostic（診断）チェックリスト

- 名前：
- 日付：
- 住所：
- 電話番号：
- サービスタグナンバー（コンピュータ上面のバーコードの番号）：
- エクスプレスサービスコード：
- 返品番号（デルテクニカルサポート担当者から提供された場合）：
- オペレーティングシステムとバージョン：
- 周辺機器：
- 拡張カード：
- ネットワークに接続されていますか? はい / いいえ
- ネットワーク、バージョン、およびネットワークアダプタ：
- プログラムとバージョン：

オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、コンピュータの起動ファイルの内容を確認してください。 コンピュータに

プリンタを接続している場合、各ファイルを印刷します。 印刷できない場合、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

- エラーメッセージ、ビープコード、または診断コード：
- 問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL（800-999-3355）までお電話ください。

メモ：お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。 サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。 デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **support.jp.dell.com** にアクセスします。
2. ページ下の**国・地域の選択** ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。

3. ページの左側の**お問い合わせ** をクリックします。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。
5. ご都合の良いお問い合わせの方法を選択します。

詳細情報およびリソースの参照

行う作業	参照先
オペレーティングシステムの再インストール	オペレーティングシステム CD
システムモデル番号の確認	コンピュータの背面
コンピュータの Diagnostics（診断）プログラムの実行、デスクトップシステムソフトウェアの再インストール、コンピュータ用のドライバおよび Readme ファイルの更新	Drivers and Utilities CD **メモ：**ドライバおよびマニュアルのアップデート情報については、Dell™ サポートサイト **support.jp.dell.com** を参照してください。
オペレーティングシステム、周辺機器のメンテナンス、インターネット、Bluetooth®、ネットワーク、電子メールについての詳細情報の収集	『Dell テクノロジガイド』。ハードディスクドライブからご利用いただけます。
新規メモリ、増設メモリ、または新規ハードディスクドライブの装着によるコンピュータのアップグレード 疲弊した部品や欠陥のある部品の再インストールや交換	デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』 **メモ：**国によっては、コンピュータを開けて部品を交換すると、保証が無効になることがあります。 コンピュータの内部で作業をする前に、保証と返品規定を確認してください。

行う作業	参照先
コンピュータの安全に関するベストプラクティス情報の収集 保証情報、契約条項（アメリカのみ）、安全にお使いいただくための注意事項、規制の詳細、快適な使い方、エンドユーザーライセンス契約の確認	コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの、安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。 安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ **www.dell.com/regulatory_compliance** をご覧ください。
サービスタグ / エクスプレスサービスコードの確認。**support.jp.dell.com** またはテクニカルサポートに問い合わせるには、サービスタグでコンピュータを特定する必要があります。	コンピュータの上面
ドライバの検索とダウンロード テクニカルサポートおよび製品ヘルプへのアクセス 新しく購入された製品のご注文状況の確認 一般的な質問に対する解決策と回答の参照 コンピュータの技術的変更に関する最新のアップデートや、技術者または専門知識をお持ちのユーザーを対象とした高度な技術資料の参照	デルサポートサイトのアドレスは、**support.jp.dell.com** です。

仕様

コンピュータモデル

Inspiron 535s

Inspiron 537s

Inspiron 545s

Inspiron 546s

本項では、セットアップ、ドライバのアップデート、およびコンピュータのアップデートの際に必要となる可能性がある情報を記載します。

メモ：提供される内容は地域により異なる場合があります。 コンピュータの構成に関する詳細については、**スタート** → **ヘルプとサポート** をクリックし、コンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

ドライブ

外部アクセス用	5.25 インチ SATA ドライブベイ x 1 DVD+/-RW スーパーマルチドライブまたは Blu-ray Disc™ コンボまたは Blu-ray Disc RW オプティカルドライブ
	3.5 インチ FlexBay ドライブベイ x 1
内部アクセス用	3.5 インチ SATA ハードドライブベイ x 2

前面パネルコネクタ

USB	USB 2.0 準拠コネクタ x 2
オーディオ	マイクロコネクタ x 1、ヘッドフォンコネクタ x 1

拡張スロット

PCI Express x16	ハーフハイトカードサポートスロット x 1
PCI Express x1	ハーフハイトカードサポートスロット x 1
PCI	ハーフハイトカードサポートスロット x 2

コンピュータ環境

温度範囲：

動作時	10 ～ 35°C
保管時	– 40 ～ 65°C
相対湿度：	20 ～ 80%（結露なしの状態）

最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用）

動作時	0.0002 G2/Hz で 5 ～ 350 Hz
保管時	0.001 ～ 0.01 G2/Hz で 5 ～ 500 Hz

最大衝撃（HDD のヘッド停止位置で 2 ミリ秒のハーフサインパルスで測定）

動作時	パルス持続時間 2 ミリ秒 +/- 10 パーセントで 40 G +/- 5%（50.80 cm/ 秒に相当）

コンピュータ環境

保管時	パルス持続時間 2 ミリ秒 +/- 10 パーセントで 105 G +/- 5%（127.00 cm/ 秒に相当）

高度（最大）:

動作時	–15.2 ～ 3,048 m
保管時	–15.2 ～ 10,668 m
空気中浮遊汚染物質レベル	G2、または ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内

電源

DC 電源装置

ワット数	250 W

電源

最大熱消費	852.5 BTU/ 時

メモ：熱消費は電源ユニットのワット数定格によって算出されています。

電圧	115/230 VAC、50/60 Hz、6/3 A
コイン型バッテリー	3 V CR2032 コイン型リチウムバッテリー

寸法と重量

高さ（最大）	37.79 cm
幅（最大）	10.6 cm
奥行き（最大）	43.31 cm
重量	7.3 kg 以上

メモ：コンピュータのモデルによっては、実際の重量および寸法が異なる場合があります。

モデル	535s/537s	545s	546s
プロセッサ	Intel® Celeron®	Intel Celeron	AMD™ Sempron™
	Intel Pentium® デュアルコア	Intel Pentium デュアルコア	AMD Athlon™
	Intel Core™2 Duo	Intel Pentium Core2 Duo	AMD Athlon X2
	Intel Pentium Core2 Quad（537s のみ）	Intel Pentium Core2 Quad	AMD Phenom™
メモリ			
コネクタ	2 個	4 個	4 個
最小	1 GB（1 GB DIMM x 1）	1 GB（1 GB DIMM x 1）	2 GB（1 GB DIMM x 2）
最大	4 GB（2 GB DIMM x 2）	8 GB（2 GB DIMM x 4）	8 GB（2 GB DIMM x 4）
メモリのタイプ	800-MHz DDR2 DIMM、非 ECC メモリのみ	800-MHz DDR2 DIMM、非 ECC メモリのみ	800-MHz DDR2 DIMM、非 ECC メモリのみ
容量	2 GB および 1 GB	2 GB および 1 GB	2 GB および 1 GB

メモ：メモリをアップグレードする手順に関しては、デルサポートサイト **support.jp.dell.com** の『サービスマニュアル』を参照してください。

モデル	535s	545s	546s
背面パネルコネクタ			
オーディオ	マイクコネクタ ライン出力コネクタ ライン入力コネクタ	マイクコネクタ ライン出力コネクタ ライン入力コネクタ サイド L/R サラウンドコネクタ 背面 L/R サラウンドコネクタ センター / サブウーハーコネクタ	マイクコネクタ ライン出力コネクタ ライン入力コネクタ
USB	USB 2.0 準拠コネクタ x 4	USB 2.0 準拠コネクタ x 4	USB 2.0 準拠コネクタ x 4
ネットワークアダプタ	RJ45 コネクタ	RJ45 コネクタ	RJ45 コネクタ
ビデオ	VGA コネクタ	VGA コネクタ	VGA コネクタ HDMI コネクタ
オーディオタイプ	Realtek ALC622 内蔵 5.1 チャネル、ハイディフィニションオーディオ	Realtek ALC888 内蔵 7.1 チャネル、ハイディフィニションオーディオ	Via VT1708S 内蔵 5.1 チャネル、ハイディフィニションオーディオ

付録

Macrovision Product Notice

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。 本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。 リバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

索引

W

い

え

お

か

こ

さ

し

せ

そ

て

ほ

め

も

り

わ